

地本・退職者 激励会

11月18日(土) 地本事務所



○今年も「退職者激励会」開催日が迫ってきました。お疲れさまでした。



9月2日、私教連（新潟県私立学校教職員組合連合）主催の学習会が開催され参加してきました。

労働は商品ではない



NO. 925
発行
2017年
9月15日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
齊藤 仁司
編集責任者
教 宣 部

東海林 智氏
毎日新聞新潟支局長

「若者の今、そして未来。若者が希望を持って働ける社会とは？」について2時間の講演でした。講師は、毎日新聞新潟支局長・東海林智氏。

7割の企業が違法労働させている

新潟県内の409事業所の約7割の企業が違法労働をさせている。違法な時間外労働や賃金未払いなど労働基準法関連の違反があった。雇用状況は希望を持って働け

学校で労働組合の説明ができない

職場の現状について、自分の身を守ること・生きていくこと・どうしていくのか。どんな時に自分の身を守るのか。それを中心に話をしていく。学校では生徒に労働組合の説明が出来ない。教員は教えないように言われている。

ない。効率化優先の競争社会になっている。効率化優先の競争社会になっ



労働組合と教育の現場は国民の権利を教えることが出来ない状況だ。⇨安倍政権下の現実。
フラック企業
過労死・労働者の権利、なぜ教育現場で教えることが出来ないのか。非正規・低賃金・厳しい労働条件、高齢者が多い。厳しい労働環境なので病気になる。派遣村と記者としても派遣村を運営するようになった。6日間ボランティアとしてやった。



○ちゅっぴと宣言

講師の東海林智さんは、昨年の6月、国労本部・組織強化・拡大経験交流集会の時、貧困問題について、特別講演をしていただきました。東海林さんは、大学は法学部出身です。「国鉄新潟」にも特集で編集しました。

フィアデルフィア宣言

フィアデルフィア宣言を考える。フィアデルフィア宣言は1944年5月10日に宣言・フィアデルフィアという都市で宣言された。(フィアデルフィアはアメリカ・ペンシルバニア州南東部にある都市)国際労働機構・第26回総会で採択された。

労働は商品ではない

労働の商品化・労働者を自由に使う。忙しくない時は使わない。労働は人が働いていること。物として扱われている。いらなくなった時、解雇される。人間らしく働くこと・保障されることを宣言⇨フィアデルフィア宣言。



○裏面につづく。

佐潟

○佐潟（さかた）砂丘湖・平均水深1M
○面積 0.436km²

9月の上旬、素晴らしい秋晴れだったので「佐潟」へ行ってきました。佐潟の周りは遊歩道が整備されていて、飛来する鳥や周辺に生息する植物を観察することが出来ます。

遊歩道を、しばらく歩いていくと鳥を観察できる展望台があり、そこで一休みしながら飛来している鳥を眺めていました。

佐潟は、瓢湖と共にオオハクチョウやコハクチョウ等の水鳥の飛来地としても知られています。そのため、1981年（昭和56年）3月31日に国指定佐潟鳥獣保護区（集団渡来地、面積251ha）に指定され、1996年（平成8年）3月28日にラムサール条約に登録されました。

機会があったら、ぜひどうぞ。



東京の夜間大学へ
講演は約2時間、あつという間でした。
東海林さんは、「私は家庭環境は恵まれていなかった。親から逃げたくて東京の夜間大学に行った。（法学部）。奨学金制度を申請した。法学部で5年間。奨学金制度に対して具体的に反撃すること」など最後に話していました。



秋山郷

これから、秋本番になると紅葉の時期になりますね。



9月も中旬になり、朝晩が涼しくなりました。朝、明るくなるのがだんだん遅くなってきました。秋が深まってきましたね。
今月、第70回定期大会が開催されます。役員もあります。喫緊の課題は、組織拡大です。
職場の現状や問題点を大会で討議して問題を共有し、意思統一していきます。

編集後記

時間・寝る時間が減らされる。過労死の家庭は地獄だ。一生、家族の心のキズは消えない。労災認定されても許せない気持ち、謝らせても許せない。
過労死はもつとも厳しい人権侵害だ。



過労死 一生家族の心の傷

一日24時間の分割8時間は働く時間・8時間は寝る時間・8時間は私の時間は、メーデーのテーマだった。

人間らしく働くためのモデル。人が働くための最低の条件だ。現在は分割になっていない。働く時間が長くなっている。そのため、他の時間が減って行くことになる。長時間労働は、私の

違法な労働

新潟県内の企業で、7割が違法な労働になっている。長時間労働や残業代の未払いなど。409事業所。賃金の未払い請求については過去2年までしかさかのぼれない。2人以上で労働組合を発足させることができる。



人間らしく働いていくために

ひとりでも労働組合へ加入できる（ユニオン）。労働組合をつくること。労働者は労働法・労働基準法で守られている。（最低の水準）労働組合が必要だ。会社への発言権がある。人間らしく働いていくために、労働組合は必要だ。



若者の貧困の実態

非正規労働者が苦しんでいる。年功序列制度 システムの雇用になっていた。

1995年・新時代へ必要な時だけ労働者を雇用する。長期雇用は、ごく一部だけにする。労働者のジャストインタイムの日経連。必要な時だけ雇用する。非正規を賄うシステム・人事。

雇用が不安定は住居も不安定だ。結婚ができない。

奨学金制度へ卒業してから若者への負担が大きい。多額の借金で結婚ができない。結婚できても子どもがつかれない。